



2012 マリンバイオ部 活動報告No.5

～ 7月 ～

◎ ランチュウ選別

今年、ランチュウは比較的順調に成長しています。サイズに合わせて大小の選別を行いました。



【 分養 】



【 選別 】



【 ランチュウ稚魚 】

◎ 青いザリガニ

普通のアメリカザリガニの体色を青色に変える方法は昔から良く知られており、部員も知っていましたが、実際に試したことが無かったため、「それじゃ、やってみよう!」ということで 2010 年からはじめました。4代目は毎日新聞社さんの取材を受け、7月8日の新聞に掲載されました。5代目は昨年、栽培漁業実習棟で孵化したもので、これとってエサの調整をしていないのですが青くなりました。兄弟が数尾いますが、どれも青みがかっています。

青いザリガニは栽培漁業実習棟の見学を訪れた小学生達に人気があります。



【 4代目 】



【 5代目・正面 】



【 5代目・側面 】

甲殻類の色が遺伝とエサ、環境で変わることは広く知られています。アメリカザリガニは雑食性で、自然環境下では枯れ草、落ち葉なども食べています。これら植物性のエサにはカロテンが含まれ、これが赤い色素（アスタキサンチン）に変わって赤くなります。しかし、飼育環境下で赤い色素を含まないエサを与えると脱皮ごとに赤い色素が抜けていきます。極端になると白くなることもあります。

マリンバイオではアジの切り身を与えるという一番有名な方法をとりました。アジはアスタキサンチンを含んでおらず、青い色素（カロチノプロテイン）を含んでいます。このため、脱皮の度に赤い色素が抜けて青い色素が残るので、青色に変わるのです。

現在はアスタキサンチンをあまり含まない配合飼料を与えて青くしています。市販の熱帯魚専用配合飼料でも可能です。肉食系のエサを与えると青くなりやすく、大きな個体より色が薄く、代謝の早い小さな個体の方が早く青くなります。